

bethel hospice letter spring

ホスピスだより

tender loving care vol.32

松山ベテル病院 ホスピス病棟

〒790-0833

松山市祝谷6丁目1229番地

TEL 089 (925) 5000

FAX 089 (925) 5599



医療法人 聖愛会

松山ベテル病院

www.bethel.or.jp



ベテル病院 夏祭り開催！



ホスピス病棟では、患者さまが楽しいひとときを過ごしていただけるよう、夏祭りを開催しました。

このイベントは、入院によって日常から切り離された生活の中で感じやすい孤独感や刺激の少なさから、少しでも患者さまに喜びや夏の季節感を味わっていただくよう企画しています。

今年のホスピス病棟の夏祭りも感染症対策を考慮し、規模を縮小しましたが、それでも多くの笑顔とあたたかい思いに満ち溢れていました。

患者さまとスタッフが一体となって楽しいひとときを過ごし、笑顔が絶えない素敵な時間となりました。

今年もこの季節がやってきた！





祭いだ！ワッショイ！



新任医師の紹介

今年の4月から新しくホスピス病棟の仲間に加わった、医師の松井貴司先生です。
新任して半年が経過し、感想・抱負を語っていただきました！

こんにちは、松井貴司と申します。

私は松山出身で、愛媛大学を卒業した後もずっと松山で暮らしています。元々生き物が大好きで、子供の頃から身近にいる鳥や虫をよくぼんやりと眺めていました。現在は、4歳の息子と公園で虫などの小さな生き物を一緒に追いかけまわし、採れた・採れなかったで一喜一憂するのが週末の楽しみになっています。

私は初期研修終了後、腹部外科（肝胆膵外科）医として働いてきましたが、ホスピスケアの仕事をしたいと思い、今年4月にベテル病院に採用していただきました。

ベテル病院を選んだ理由の一つとして、初期研修医時代に1ヶ月間実習をさせていただいたことがあります。短い期間ではありましたがホスピスケアに触れ、それまでの自分にはなかった、患者さまと接する際の新しい視点や、ベテル病院全体の温かさなどに感銘を受けたのをよく覚えています。

ベテル病院に来てまだ半年程ですが、実際に自分が主治医となり患者さまのケアのお手伝いをさせていただく中で、医学的なことだけでなく人生や家族についてなど、学ぶことが数多くあることを実感しております。先輩の先生方やスタッフの方々も優しく、また熱心に指導していただいております。ベテル病院に来て本当に良かったと感じています。

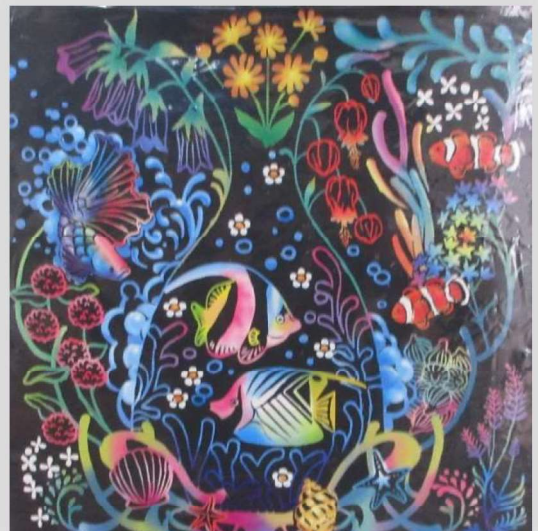
今後さらに勉強しながら、研修医の実習の時に感じたあの温かさを持てるよう、また少しでも患者さまやご家族が穏やかな日々を過ごせるよう尽力していく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。



ホスピス医 松井貴司

患者さまの作品紹介

村上裕子様が入院療養中に作成されたスクラッチアートと絵手紙の紹介をさせていただきます。村上様は入院中の時間を大切に使い、皆に元気を与えてくれる作品を届けてくださいました。



担当看護師 岡本より一言

入院中はウトウトとまどろんだり、大切なご家族と一緒に時間を過ごすなど、過ごし方は様々です。「脳トレのため!」と冗談めかして笑いながら[フラワーアレンジメント][漢字検定ドリル][間違い探しクイズ]と次々取り組んでいた姿が今も目に浮かびます。ご自身も楽しみながら、周りも楽しませてくださいました。絵手紙にはパワーをもらえる言葉が並んでおり、絵手紙教室では必ずスタッフ用に1枚プレゼントをしてくださいました。心のこもった絵手紙に私たちスタッフ一同、喜びと励ましをもらっています。



◆ボランティア募集について◆

病室へのティーサービスにご奉仕くださる方、病棟のお花やベランダの園芸のお世話をしてくださる方、こもれびの森のお手伝いをしてくださる方、チャペルでのレクリエーションにご協力くださる方等々。

※心身ともに健康な方で、定期的・継続的に活動いただける方の問い合わせをお待ちしております。

ボランティア委員会 担当：森
TEL：(089) 925-5000
FAX：(089) 925-5599
E-mail：volunteer@bethel.or.jp

◆ホスピス献金のお願い◆

ホスピス献金は、ホスピス病棟の援助など、聖愛会の諸活動の援助のために聖愛会に寄付としていただいております。皆さま方の温かいご支援をお願い申し上げます。

★現金送金★

〒790-0833 松山市祝谷 6 丁目 1229 番地
松山ベテル後援会（松山ベテル病院内）

★郵便振替口座★

口座番号：01610-2-25364

名義：松山ベテル後援会

※「ホスピス献金」として献げる旨と「金額」をご記入ください。



編集後記

今回もホスピスだよりをご覧いただき、誠にありがとうございます。

今年も夏祭りを開催できたことを嬉しく思います。多くの患者さまに感染対策を取りつつ、楽しいひとときを提供できました。本号の発行の頃には、クリスマスが近づいております。

現在新型コロナウイルスの位置付けが 5 類感染症に移行することもあり、コロナ禍による面会制限が緩和され、ご家族、親しいご友人など前日までの予約で 15 分間の面会が可能となりました。まだまだ以前と同じようにはなりません、新しいルールの中でホスピス病棟らしいケアを再構築していく時期として新たなスタートを切ったように思います。

今年から新しいホスピス医が加わり、さらなるホスピスケアの質を高め充実を図っていきます。

これからもホスピスだよりを通じて病棟の様子をお伝えしていきますので、よろしくお願いいたします。

次号よりホスピスだよりは、春・秋号から夏・冬号の発行に変更させていただきます。

担当：中矢・竹内

